

レッドコルティスの24

全400口 | 1口出資額65,000円(税込) | 総額2,600万円(税込)

生産牧場 富田牧場 育成牧場 富田ステーブル・BTC(予定)



廻る血が伝える欧州の荣誉に可能性、GIを駆けた母の夢の続きがある

現時点における馬体の特徴と適性

母はオークスに駒を進めた逸材、米G1フラワーボウル招待Hを制したヤシュマクの孫娘で、一族から全欧3歳牡馬王者コマンダーインチーフ、全欧2、3歳チャンピオンに輝くウォーニングも出ている世界的名門出身者です。父に日香でG1を計6勝した名馬であるモーリスが配合され登場してきた“大物の相”があるホープが本馬です。太くてパワフルな首差し、厚くて深い胸前、背筋が十分に付いた腰にかけてのラインが美しい背中、形状が綺麗で容量も大きいトモ、伸びやかで、肋張りの良さが光る胴、気になるところが皆無な前肢、飛節にパワーがある後肢といったパーツからなる馬体は、完璧に近いバランスと圧倒的なまでのバネの良さを備えています。また、大型馬でありながら、いい意味での“繊細さ”がある点も強調材料。芝マイル〜中距離戦線において、飛び抜けた存在感を放つことを、強く望んでいます。



モーリス
●4年連続ランキング10位内でGI馬も輩出

宮田敬介調教師コメント

未勝利を勝った半姉ルージュスティーズは競馬を覚えながら成長している印象で、それは母系の良い部分ではないでしょうか。本馬は父がモーリスで、雄大な馬体や骨格を受け継いでいます。歩様に重さはなく、マイルから2000mくらいで距離の融通が利きそうです。厩舎のスタイルは、それぞれの馬の長所を活かして、一戦毎に使う大切さを噛みしめて送り出しています。血統的にも大舞台へ向かえる器、成長過程をしっかり見届け、狙い澄ましたレースに仕上げていきたいと思ひます。



血統関連馬 レッドコルティス

| | | |
|-------------------|-----------------|--------------------|
| スクリーンヒーロー | *グラスワンダー | Silver Hawk |
| Screen Hero | Grass Wonder | Ameriflora |
| 栗 2004 | ランニングヒロイン | *サンデーサイレンス |
| モーリス | Running Heroine | ダイナクトレス |
| Maurice | | |
| 鹿 2011 | *カーネギー | Sadler's Wells |
| メジロフランシス | Carnegie | Detroit |
| Mejiro Frances | | |
| 鹿 2001 | メジロモントレー | *モガミ |
| | Mejiro Monterey | メジロクインシー |
| 牡 | | |
| 青鹿毛 | | |
| 2024.3.19生 | | |
| | *サンデーサイレンス | Halo |
| ハーツクライ | Sunday Silence | Wishing Well |
| Heart's Cry | | |
| 鹿 2001 | アイリッシュダンス | *トニービン |
| レッドコルティス | Irish Dance | *ビューバーダンス |
| Red Cordis | | |
| 黒鹿 2014 | スマートストライク | Mr. Prospector |
| | *ストライキングヴェイル | Smart Strike |
| Striking Veil | | Classy'n Smart |
| 鹿 2008 | ヤシュマク | Danzig |
| | Yashmak | Slightly Dangerous |

サンデーサイレンス:M3×S4 Danzig:M4×S5 Roberto:S5×M5 Northern Dancer:S5×M5 Lyphard:S5×M5



管理予定調教師

宮田敬介調教師(美浦)

生年月日◆1980年10月8日 ◆2020年開業(6年目) ◆JRA通算127勝/JRA重賞6勝

【主な管理馬】

- ブレイディヴェーグ:エリザベス女王杯(G1)、府中牝馬S(G2)
- ダンシングプリンス:JBCスプリント(Jpn1)、リヤドダートスプリント(SAUG3)、カペラS(G3)
- インダストリア:ダービー卿CT(G3)
- エビファニー:小倉大賞典(G3)、中京記念(G3)2着 ●アドマイヤマツリ:福島牝馬S(G3)
- アマンテピアンコ:羽田盃(Jpn1)、雲取賞(Jpn3)2着 ●ドゥラドレー:小倉日経賞、毎日杯(G3)3着、菊花賞(G1)4着
- グレートマジシャン:毎日杯(G3)2着、日本ダービー(G1)4着 ●サトノウイザード:富士S(G2)2着 ※成績は2025年4月27日現在



ファミリー(母系)

母の父 **ハーツクライ**は千歳産、最優秀古牡馬、中央・UAE 5勝、ドバイシーマクラシック-G1、有馬記念-JPN1。主な産駒:ドウデュース(ダービー-G1)。【BMS:主な産駒】エプフォーリア(皐月賞-G1、有馬記念-G1)、ミュージアムマイル(皐月賞-G1)、アドマイヤズーム(朝日杯フューチャリティS-G1)、コスタノヴァ(フェブラリーS-G1)、タガロア(MRCブルーダイヤモンドS-G1)

母 **レッドコルティス**(14 ハーツクライ) 1勝、フローラS-G2 5着。産駒ルージュクライト(21牝 黒鹿 ドララメンテ) 1勝、ルージュスティーズ(22牝 黒鹿 *ハービンジャー) 1勝

祖母 ***ストライキングヴェイル** Striking Veil(08 Smart Strike) 米国産、英2戦。産駒サンライズエース(牡 ドララメンテ) 2勝、ヴレ(牡 ハーツクライ) 1勝、石川公5勝、レイドバック(牡 ハーツクライ) 北海道公1勝、石川公1勝

曾祖母 **ヤシュマク** Yashmak(94 Danzig) 英3勝、リプルスデイルS-G2、Fillies Trial S-L、英オークス-G1 4着、仏愛入着、愛オークス-G1 2着、マルセルブサック賞-G1 2着、北米1勝、フラワーボウル招待H-G1。産駒**フルマスト** Full Mast:仏3勝、ジャンリュックラガルデル賞-G1、ラロシェット賞-G3、ポールドムサック賞-G3 2着、北米1勝、Lure S 3着、ウッドバインマイル-G1 4着、ニアークティックS-G2 4着。種牡馬**サウンドオブネイチャー** Sound of Nature:英3勝、豪4勝、SAJC Colin S. Hayes Memorial Cup-L、MVRCパティナックファームクリスタルマイル-G2 2着、VRC Johnnie Walker S-L 3着

四代母 **スライトリー** Slightly Dangerous(79 Roberto) 英2勝、フレッドダーリンS-G3、英オークス-G1 2着。産駒***コマンダーインチーフ** Commander in Chief:全欧3歳牡馬チャンピオン、英4勝、英ダービー-G1、愛1勝、愛ダービー-G1。種牡馬***ウォーニング** Warning:全欧2・3歳チャンピオン、英8勝、クイーンエリザベス二世S-G1、サセックスS-G1、クイーンアンS-G2、リッチモンドS-G2、シャンペンS-G2。種牡馬**ダシヤンター** Dushyantor:英4勝、グレートヴォルティジュールS-G2、ジェフリーフリアS-G2、北米1勝。チリチャンピオンサイアー**ジャイブ** Jibe:英2勝、Newbury Fillies Trial S-L

配合診断

父の最たる成功例に絶対的な期待、大舞台で母としての地位を高める解答

父モーリスは現役時代に芝1600m~2000mでG1を6勝。種牡馬としてもピクシーナイト(スプリンターズS)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯)、ジャックドル(大阪杯)をはじめ国内外で6頭のG1馬を出して成功しています。「モーリス×ハーツクライ」の組み合わせは、アドマイヤズーム(朝日杯FS)、ペリファーニア(桜花賞3着)、ブラウンウェーブ(フェアリーS4着)といった活躍馬を誕生させており、連対率21.7%、1走あたりの獲得賞金272万円、勝馬率56.2%という成績。モーリス産駒全体はそれぞれ17.5%、196万円、38.9%なので、明らかに成績が上昇しています。ニックスとっていいでしょう。スタミナ型のハーツクライを母の父に持つとはいえ、この配合は2000m以下の成績が優れています。本馬もそんなタイプでしょう。